

クレール公務員カレッジ 2011年度 2次試験(面接・集団討論・論文・体力検査)試験報告書

●受験職種名

国家Ⅰ種(人間科学Ⅰ) 人事院面接
(回目)

●第二次試験日

※同一の自治体で2回以上面接試験がある場合、その回数も記載する事
2011 年 6 月 6 日 (月 曜日)

●集合時間

午前 ・ 午後 12 時 30 分

●待ち時間

約 時間 20 分 (説明 30分、待ち20分)

●面接形態

集団討論 ・ 集団面接 ・ 個別面接

※集団討論に参加した方は、以下裏面に記入してください。

●待ち時間の間にすべきこと、またはしていたこと。
面接の順番が2番目だったので、さっと見直し(準備していたもの、面接カードのコピー)をして、あとは今までの大学生活を振り返っていました。

●面接会場名および面接会場(会議室、柔剣道など具体的に)
国家公務員研修センター、会議室

●面接会場室内再現(面接官の人数・位置・年齢、受験生の位置および入り口など)
保留
※個別面接(1対3→②①③)
①面接を仕切っている、ふてぶてしい感じ(男性)
②にこにこ(男性)
③にこにこ(女性)
※40～50代の男性2名と女性1人
※①②③の順に質問される

●面接時間

約 20～25 分

●事前に準備したこと
(家裁の1次が終わってから対策を始めた。じっくり対策したのは、直前2日前)
【これまで取り組んだ活動や体験】については「困ったこと→それをどのように乗り越えたか」を軸にまとめておきました。あと、その経験から何を学んだか、も、【志望動機】があまりなかったもので、重点的に対策しておきました。

●面接において気がついたこと、後輩へのアドバイスなど
質問された面接官だけではなく、他の面接官2人の顔も時々見ながら話すことを心がけました。多分好印象…?あとはとにかく感じ良く、ニコニコ&正直に答えました。面接官(とくに①みたいな人が)笑ってくれれば、緊張が一気に解けます。

●面接における面接官の質問事項をできるだけ面接の順序どおりに記してください。

- ①臨床心理学専攻とあるが、なぜ大学院ではなく公務員を目指そうと思ったのか?
- ①一社会に早く出て働きたい、というが、それはなぜか?
- ②シンポジウムを行ったとあるが、具体的にどのような内容か?
- ②その際、苦勞した点、そしてそれをどのように乗り越えたか?
- ②あなたは自分の意見を通す方か、それとも自分の意見を下げて全体の意見がまとまることを優先する方か?
- ③ともだち活動では何に苦勞したか、それをどのように乗り越えたか?
- ③ともだち活動では何を学んだか。その経験をどのように活かしているか?
- ①喫茶店でアルバイトをしているとあるが、その喫茶店を選んだ理由は?
- ①コーチングをしているとあるが、その際に苦勞したことは?どのように乗り越えたか?
- ①念願、その喫茶店でアルバイトができたわけだが、入ってみてどうか?
- ②志望官庁に「法務省」と「厚労省」とあるが、なぜその官庁を希望するのか?
- ②(まず「厚労省」について)「法務省」とだいぶ仕事内容が違うが、知っているか?
- ②(「法務省」について)保護局を志望しているようだが、矯正局は?
- ②→子ども以外が対象になることが多くいけど、どう?
- ①説明会には行った?直近ではいつ?
- ①→どうして2次試験直後の合同説明会には行かなかったの?忙しかった?
- ①大学生っぽい(友人関係っぽいこと?)経験ある?
- 最後に、入ったらどのようなことをしたいか教えてください。

上記質問の中で、答えに苦勞した質問は何番ですか(複数回答可)。また、どのように答えたか記してください。

1, 2番
→臨床をやっている人は、大学院で専門的知識を身につけてから公務員を目指す人が多いが、なぜあなたは大学院ではなく、公務員?「社会に出る」ことに対するイメージは?
→なぜか用意していなかったもので、答えに窮しました。サークル活動を通じて、困っている人を目の当たりにし、緊急性を感じました。そのため、いち早く社会に出て働きたいと感じました、と返答。

14番
→子どもの背景には親がいる、や、大人の人も子ども時代の経験や環境によって問題を抱えてしまうこともある、などと返答。あまりうまく答えられませんでした…

※小論文(論作文)の課題は何でしたか。

●論文試験の課題

--

●字数制限

--

●時間

時間	分
----	---